

認知症に関する活動計画（概要）

青森県作業療法士会では、①認知症作業療法の普及啓発活動、②認知症に対応できる作業療法士の人材育成、③認知症初期集中支援事業の3本柱で計画している。認知症作業療法の普及啓発活動の一つである『認知症スタンプラリー』はパネル掲示とし、人との接触を出来るだけ避ける形で開催した。人材育成のための研修会もオンラインで開催するなど、コロナ禍でも出来る活動を考えて3本柱を達成できるように取り組んでいく。

認知症スタンプラリー

今年度は、新型コロナウイルス感染予防対策として、対面式ではなくパネル掲示にて認知症について学ぶ場を設けた。昨年度はイベント活動が皆無ただけに、他の専門団体から「やっぱりこうやって一緒にイベントを作るのは楽しいね」と共感を得られた。作業療法士らしく、作製したスタンプ自助具も好評であった。

足踏み式スタンプ（自助具）



協力いただいた多くの専門団体

認知症の人と家族の会との連携事業

『つどい』に継続して参加している。今年度も認知症フォーラムや世界アルツハイマー・デーのイベントは中止となった。認知症スタンプラリーの企画や運営に携わって頂き、顔の見える化に繋がっている。

4コマ漫画作製、地方紙掲載で普及・啓発

介護予防に関する新聞記事の依頼があり、山形県士会の4コマ漫画をヒントにして、青森県版のストーリーを作業療法士が構成し、新聞社編集局でイラストを作製してもらった。地方紙紙面に大きく掲載され普及につながった。

第2回

認知症スタンプラリー

スタンプラリーを通して認知症のことや支援してくれる人達を知ることができます！
老若男女どなたでも楽しめます！

スタンプを集めて景品がもらえる！

日時 **令和3年5月30日(日) 10時～15時**

場所 **八戸ポータルミュージアムはっち 1階 はっちひろば**

雨天決行(屋内) すべて無料 申し込み不要

栄養について

薬について

支援について

予防について

関連団体のイからの情報をパネルに展示します！

マスクをしてイってみようか！

共催：一般社団法人 青森県作業療法士会 / 八戸市 / 青森県若年性認知症総合支援センター / 一般社団法人 八戸薬剤師会
協力：青森県栄養士会 八戸地区会 / 公益社団法人 認知症の人と家族の会 青森県支部 / 八戸市レクリエーション協会 / はちのへ認知症疾患医療センター

お問い合わせ 一般社団法人 青森県作業療法士会 (担当 笹原 0178-61-0606)



料理が上手くできなくなった人 編

認知症の人への作業療法